

日野町請負工事成績評定実施要領

令和5年4月1日

告示第79号

(目的)

第1条 この要領は、日野町が発注する請負工事の成績評定（以下「評定」という。）に必要な事項を定めることにより、請負工事の適正かつ効率的な施工を確保するとともに、工事に係る技術水準の向上ならびに受注者の適正な選定および指導育成を図ることを目的とする。

(評定の対象)

第2条 評定は、当初請負金額200万円以上の請負工事について行うものとする。

(評定者)

第3条 工事成績の評定者（以下「評定者」という。）は、日野町財務規則（平成14年日野町規則第17号）第141条に定める検査職員ならびに同規則第139条および日野町建設工事執行規則（平成14年日野町規則第18号）第10条に定める監督員とする。ただし、検査職員が複数名の場合は、代表者1名が行う。

(成績評定の時期)

第4条 評定の時期は、検査職員にあつては検査の都度とし、監督員にあつては完了検査のときおよび中間検査のときとする。

(成績評定の方法)

第5条 評定は、工事ごとに独立して行うものとする。

2 評定は、監督または検査により確認した事項に基づき、評定者ごとに独立して的確かつ公正に行うものとする。

3 評定は、工事の完了検査または中間検査のとき、それぞれ行うものとする。ただし、完了検査の評定に当たっては、中間検査で行った評定を勘案した総合評定で行うものとする。

4 工事成績の採点は、工事成績採点表（別記様式第1号）および細目別評定点採点表（別記様式第2号）により行うものとする。

5 評定結果は、工事成績評定表（別記様式第3号。以下「評定表」という。）に記録するものとする。

6 評定に当たっては、別に定める考査項目別運用表によるものとし、工事における高度技術（当初請負金額500万円未満に限る。）、創意工夫、社会性等に関して、受注者が当該工事における実施状況（別記様式第4号）を提出した場合は、これも考慮するものとする。

(成績評定結果の報告)

第6条 評定結果の報告は、工事が完了したときに行うものとし、評定者は評定を行ったときは、遅滞なく評定表を町長に提出するものとする。

(評定結果の通知)

第7条 町長は、評定者から評定表の提出があったときは、当該工事の受注者に対して、請負工事成績評定通知書（別記様式第5号）により通知するものとする。

(評定の修正)

第8条 町長は、評定の結果を通知した後、評定を修正すべきと認める場合は、評定を修正し、その結果を当該工事の受注者に通知するものとする。

(説明請求等)

第9条 評定の通知を受けた者は、通知を受けた日から14日以内に、請負工事成績評定説明請求書（別記様式第6号）により、町長に対して評定の内容について説明を求めることができる。

2 町長は、前項による説明を求められたときは、請負工事成績評定に係る説明書（別記様式第7号）により説明するものとする。

付 則

この告示は、令和5年4月1日から施行し、同日以後に入札公告するものから適用する。ただし、第7条から第9条までの規定は、当分の間、適用しない。

別記様式第1号(第5条関係)
別記様式第1(当初請負金額500万円以上)

工 事 成 績 採 点 表 (完 了 ・ 中 間)

【担当課】 年 月 日 作成

工事番号・工事名		契約金額(最終)										円 検 査 年 月 日										年 月 日									
受 注 者 名		年 月 日～ 年 月 日										完 了 年 月 日										年 月 日									
		監 督 員					主 任 または 総 括 監 督 員					検査職員(中間)					検査職員(中間)					検査職員(完了)									
氏名		a	b	c	d	e	氏名	a	a'	b	b'	c	d	e	氏名	a	a'	b	b'	c	d	e	氏名	a	a'	b	b'	c	d	e	
調査項目	細 別																														
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0																									
	Ⅱ. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0																									
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0									+5.0	+2.5	0	-7.5	-15.0	+5.0	+2.5	0	-7.5	-15.0	+5.0	+2.5	0	-7.5	-15.0		
	Ⅱ. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+2.0																								
	Ⅲ. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0	+3.0																								
	Ⅳ. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0																									
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0									+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0			
	Ⅱ. 品 質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0									+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0			
4. 工事特性	Ⅲ. 出来ばえ														+5.0	+2.5	0	-5.0		+5.0	+2.5	0	-5.0		+5.0	+2.5	0	-5.0			
	I. 施工条件等への対応 ※2																														
5. 創設工夫	I. 創設工夫 ※3	+7.0	～	0																											
6. 社会的等	I. 地域への貢献等																														
	加減点合計(1+2+3+4+5+6)	±	点												±	点							±	点				±			
評定点(65点±加減点合計)		※1	①	点			②	点				③	点									④	点								
評 定 点 計				点			○ 中間検査があった場合 : (①) 点× 0.4+② 点× 0.2+③ 点× 0.2+④ 点× 0.2) = 点										※但し、③は中間検査が 294以上の場合は平均値 点														
7. 法令遵守等		※7																													
評定点合計		※8		点			○ 評定点計 (点) - 法令遵守等 (点) = 点																								
8. 総合評価 技術提案		※9					履 行 不 履 行 対 象 外																								
所 見		※5	【監 督 員】					【主任または総括監督員】														【検査職員】									

※1 65点 + 1. ～3. の評定(加減点合計) + 4. ～6. の評定(加減点合計) = 評定点
各評定点(①～⑥)は小数第1位まで記入する。
※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(建造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。
評価に際しては、監督員からの報告を受けて主任または総括監督員が評価するものとする。
※3 創設工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき效益があった場合に評価する項目である。
※4 ④、⑤、⑥ は加減点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。
※5 所見は必ず記載する。
※6 各調査項目ごとの採点は、調査項目別運用表によるものとし、検査職員(完了)の評価に先立ち、監督員・主任または総括監督員が行う。
※7 法令遵守等の評価は、主任または総括監督員が行う。
※8 評定点合計は、四捨五入により整数とする。
※9 総合評価技術提案は、技術提案の履行が確認できない場合は、『不履行』を選択する。

工事番号・工事名		契約金額(最終)										四										検査年月日		年 月 日			
受注者名		全体工期										年 月 日～年 月 日										完了年月日		年 月 日			
考 査 項 目		監 督 員 氏名					主 任 または 総 括 監 督 員 氏名					検 査 職 員 (中 間) 氏名					検 査 職 員 (中 間) 氏名					検 査 職 員 (完 了) 氏名					
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+1.5	0	-5.0	-10																					
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10																					
2. 施工状況	I. 施工管理		+1.5	0	-5.0	-10						+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15	
	II. 工程管理	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10	+10	+5	0	-7.5	-15																
	III. 安全対策	+2.0	+1.0	0	-5.0	-10	+15	+7.5	0	-7.5	-15																
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5																					
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5						+10	+5	0	-10	-20	+10	+5	0	-10	-20	+10	+5	0	-10	-20	
	II. 品質	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5						+15	+7.5	0	-12.5	-25	+15	+7.5	0	-12.5	-25	+15	+7.5	0	-12.5	-25	
	III. 出来ばえ											+5	+2.5	0	-5		+5	+2.5	0	-5		+5	+2.5	0	-5		
4. 高度技術	I. 高度技術力 ※2	+	(13)	0																							
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2	+	(7)	0																							
6. 社会性等	I. 地域への貢献等 ※3						+10	+5	0																		
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		点					点					点					点										
評定点合計 (6点+加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点					④ 点										
7. 評定点計		点 ○中間検査があった場合：①×0.4+②×0.2+③×0.2+④×0.2 = 評定点計 ※ただし、④中間検査が2回以上の場合は平均値 ○中間検査がなかった場合：①×0.4+②×0.2+③×0.4 = 評定点計																									
8. 法令遵守等 ※3、※6		点																									
9. 評定点合計 ※7		点 ○7. 評定点計～8. 法令遵守等																									
所 見		【監 督 員】										【主任または総括監督員】										【検査職員】					

※1 1～3の評定(6点+加減点合計) + 4、5、6の評定 = 評定点

※2 高度技術及び創意工夫の評定は工事全数を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容を記述方式とし、加減評価のみとする。

評価にあたっては、副部長(次長)および担当課長との合議をもって行うものとする。

※3 社会性等の評価では地域への観点から、加減評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。

※4 所見は必ず記載する。

※5 各調査項目毎の採点は、監督員は別紙1～①～、主任または総括監督員は別紙2～①～、検査職員は別紙3～①～によるものとし、

完了の検査職員の評価は、先立ち、監督員、主任または総括監督員が記入する。

※6 法令遵守等の評価は、主任または総括監督員が行う。

※7 評定点合計は、四捨五入により整数とする。

別記様式第2号(第5条関係)
別記様式第2(当初請負金額500万円以上)

細目別評定点採点表

工事番号・工事名									
審査項目	細 別	①監 督 員	②主任または総務監督員	③検査職員(中間)	④検査職員(中間)	⑤検査職員(完了)	細目別評定点	得点割合	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	()×0.4+2.9= 点					点	3.3点	
	II. 配賦技術者	()×0.4+2.9= 点					点	4.1点	
2. 施工状況	I. 施工管理	()×0.4+2.9= 点		()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	点	13.0点	
	II. 工程管理	()×0.4+2.9= 点	()×0.2+3.2= 点				点	8.1点	
	III. 安全対策	()×0.4+2.9= 点	()×0.2+3.3= 点				点	8.8点	
	IV. 対外関係	()×0.4+2.9= 点					点	3.7点	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	()×0.4+2.8= 点		()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	点	14.9点	
	II. 品質	()×0.4+2.9= 点		()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	点	17.4点	
	III. 出来ばえ			()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	点	8.5点	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応		()×0.2+3.3= 点				点	7.3点	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	()×0.4+2.9= 点					点	5.7点	
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		()×0.2+3.2= 点				点	5.2点	
7. 法令遵守等			()×1.0= 点				点		
評定点合計							点	100点	
8. 総合評価 技術提案	技術提案履行確認		履行 不履行 対象外						

※ 中間検査があった場合 (①+②+③×0.5+④×0.5)=細目別評価点 (中間検査が2回以上の場合は③を平均する)
中間検査がなかった場合 (①+②+④)=細目別評価点
※ 得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。
※ 総合評価技術提案は、技術提案の履行が確認できない場合は、『不履行』を選択する。

別記様式第2(当初請負金額500万円未満)

細目別評定点採点表

工事番号・工事名									
項目	細 別	①監 督 員	②主任または総括監督員	③検査職員(中間)	③検査職員(中間)	④検査職員(完了)	細目別評定点	項目別評定点	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	*0.4+2.6= 点					点 3.2点		
	II. 配属技術者	*0.4+2.6= 点					点 3.8点		
2. 施工状況	I. 施工管理	*0.4+2.6= 点		*0.4+6.5= 点	*0.4+6.5= 点	*0.4+6.5= 点	点 11.7点		
	II. 工程管理	*0.4+2.6= 点	*0.2+4.3= 点				点 9.3点		
	III. 安全対策	*0.4+2.6= 点	*0.2+4.3= 点				点 10.7点		
	IV. 対外関係	*0.4+2.6= 点					点 3.4点		
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	*0.4+2.6= 点		*0.4+6.5= 点	*0.4+6.5= 点	*0.4+6.5= 点	点 13.9点		
	II. 品 質	*0.4+2.6= 点		*0.4+6.5= 点	*0.4+6.5= 点	*0.4+6.5= 点	点 15.9点		
	III. 出来ばえ			*0.4+6.5= 点	*0.4+6.5= 点	*0.4+6.5= 点	点 8.5点		
4. 高度技術	I. 高度技術力	*0.4+2.6= 点					点 7.8点		
5. 創意工夫	I. 創意工夫	*0.4+2.6= 点					点 5.4点		
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		*0.2+4.4= 点				点 6.4点		
8. 法令遵守等			*1.0= 点				点		
評定点合計							点 100点	点 100点	

※1 中間検査があった場合 (①+②+③*0.5+④*0.5)＝細目別評定点(中間検査が2回以上の場合は③を平均する)

中間検査がなかった場合 (①+②+④)＝細目別評定点

※2 得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

※3 法令遵守等の評価は、完了検査時に一括入力する。

別記様式第3号(第5条関係)

工 事 成 績 評 定 表

担当課：

工 事 番 号 ・ 工 事 名										
契 約 金 額	当初	円						最終	円	
全 体 工 期	当初	年	月	日	～	年	月	日		
	最終	年	月	日	～	年	月	日		
完 了 年 月 日		年	月	日						
完 了 検 査 年 月 日		年	月	日						
中 間 検 査 年 月 日	第1回	年	月	日						
	第2回	年	月	日						
受 注 者 住 所 ・ 氏 名										
現 場 代 理 人 氏 名										
主 任 技 術 者 氏 名										
監 理 技 術 者 氏 名										
監 理 技 術 者 補 佐 氏 名										
総 括 監 督 員 職 名 ・ 氏 名										
主 任 監 督 員 職 名 ・ 氏 名										
監 督 員 職 名 ・ 氏 名										
完了検査職員所属・職名・氏名										
中間検査職員所属・職名・氏名										
中間検査職員所属・職名・氏名										
① 監 督 員 評 定 点										点
② 主任または総括監督員評定点										点
③ 中 間 検 査 職 員 評 定 点										点
④ 完 了 検 査 職 員 評 定 点										点
⑤ 法 令 遵 守 等										点
⑥ 評 定 点 合 計										点

注 1) 中間検査があった場合

$$\text{評定点合計⑥} = (\text{①} \times 0.4 + \text{②} \times 0.2 + \text{③} \times 0.2 + \text{④} \times 0.2) - \text{⑤}$$

中間検査がなかった場合

$$\text{評定点合計⑥} = (\text{①} \times 0.4 + \text{②} \times 0.2 + \text{④} \times 0.4) - \text{⑤}$$

2) 中間検査が2回以上あった場合、評定点は中間検査平均点を記入する。

3) 一部完成の場合は、監督員、主任または総括監督員及び検査職員が各々評定を行い、完了の際に、完了検査時の評定点と金額により加重平均を行い記入する。

4) 監督員、主任または総括監督員、検査職員の評定点は小数第1位までとする。

5) 評定点合計は、四捨五入により整数とする。

6) ⑤法令遵守等は、主任または総括監督員が記入する。

別記様式第4号（第5条関係）
別記様式第4号（当初請負金額500万円以上）

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工事番号 工 事 名		受注者名	
項 目	評 価 内 容	実 施 内 容	
☐ 創意工夫 自ら立案実施した創意工夫や技術力	☐ 施 工	・ 施工に伴う器具、工具、装置等の工夫 ・ コンクリート二次製品等の代替材の適用 ・ 施工方法の工夫、施工環境の改善 ・ 仮設備計画の工夫 ・ 施工管理の工夫 ・ I C T（情報通信技術）の活用 等	
	☐ 品 質	・ 土工、設備、電気の品質向上の工夫 ・ コンクリートの材料、打設、養生の工夫 ・ 鉄筋、コンクリート二次製品等使用材料の工夫 ・ 配筋、溶接作業等の工夫 等	
	☐ 安全衛生	・ 安全衛生教育・講習会・パトロール等の工夫 ・ 仮設備の工夫 ・ 作業環境の改善 ・ 交通事故防止の工夫 ・ 環境保全の工夫 等	
	☐ 働き方改革	・ 週休2日の確保に向けた工夫 ・ 若手や女性技術者の登用など担い手確保に向けた取組	
☐ 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	☐ 地域への 貢献等	・ 周辺環境への配慮 ・ 現場環境の周辺地域との調和 ・ 地域住民とのコミュニケーション ・ 災害時など地域への支援・行政などによる救援活動への協力等	

1. 該当する評価内容の項目の□に✓マークを記入する
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を別紙説明資料に整理する

別記様式第4号（当初請負金額500万円以上）

創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号 工 事 名				／
項 目		評価内容		
実施内容				
(説 明)				
(添付図)				

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする

別記様式第4号（当初請負金額500万円未満）

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況

工事番号 工 事 名	受注者名	
項 目	評 価 内 容	備 考
☐ 高度技術 工事全体を通して他の類似工事に比べて特異な技術力	☐ 施工規模	
	☐ 構造物固有	複雑な形状の構造物 既設構造物の補強、特殊な撤去工事
	☐ 技術固有	特殊な工種及び工法 新工法（機器類を含む）及び新材料の適用
	☐ 自然・地盤条件	湧水、地下水の影響 軟弱地盤、支持地盤の影響 制約の厳しい工事用道路・作業スペース等 気象現象の影響 地滑り、急流河川、潮流等、動植物等
	☐ 周辺環境等、社会条件	埋設物等の地中内の作業障害物 鉄道・供用中の道路・建築物等の近接施工 騒音・振動・水質汚濁等環境対策 作業スペース制約・現道上の交通規制 廃棄物処理
	☐ 現場での対応	災害等での臨機の処置 施工状況（条件）の変化への対応
	☐ その他	
☐ 創意工夫 「高度技術」で評価するほどでない軽微な工夫	☐ 準備・後片づけ	
	☐ 施工関係	施工に伴う機械、器具、工具、装置類 二次製品、代替製品の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 仮設計画の工夫 施工管理、品質管理の工夫
	☐ 品質関係	
	☐ 安全衛生関係	安全施設・仮設備の拝領 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫
	☐ 施工管理関係	
	☐ その他	
☐ 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	☐ 地域への貢献等	地域の自然環境保全、動植物の保護 現場環境の周辺地域との調和 地域住民とのコミュニケーション ボランティアの実施、グリーン購入の取組

1. 該当する項目の□に✓マーク記入
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理

別記様式第4号（当初請負金額 500 万円未満）

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号 工 事 名				／
項 目		評価内容		
提案内容				
(説 明)				
(添付図)				

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

別記様式第4号（建築工事）

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工事番号 工 事 名		受注者名	
項 目	評 価 内 容	備 考	
☐ 創意工夫 自ら立案実施した創意工夫や技術力	☐ 準備・後片づけ関係		
	☐ 施工関係	施工に伴う機械、器具、工具、装置類 二次製品、代替製品の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 仮設計画の工夫	
	☐ 品質関係	品質管理の工夫	
	☐ 安全衛生関係	安全施設・仮設備の工夫 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫	
	☐ 施工管理関係	施工管理の工夫	
	☐ その他		
☐ 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	☐ 地域への貢献等	地域の自然環境保全、動植物の保護 現場環境の周辺地域との調和 地域住民とのコミュニケーション ボランティアの実施、グリーン購入の取組	

1. 該当する項目の□に✓マーク記入
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理

別記様式第4号（建築工事）

創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号 工 事 名				/
項 目		評価内容		
実施内容				
(説 明)				
(添付図)				

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

別記様式第5号(第7条関係)

日 第 号
年 月 日

日野町長 印

請負工事成績評定通知書

貴社が受注し完了した下記の工事について、日野町建設工事成績評定実施要領第7条の規定に基づき、評定した結果を通知します。

記

工事番号・工事名			
工 事 場 所			
請負金額(最終)	円	契約締結日	年 月 日
契 約 工 期	年 月 日	から	年 月 日
工事完了日	年 月 日	検査年月日	年 月 日
評 定 点	点		
修正評定点	点 (評点が修正された場合のみ)		
備 考			

提出先および手続先

〒529-1698 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地
日野町 課
電話 — —

別記様式第5号〔別表1〕（当初請負金額500万円以上）

項 目 別 評 定 点

評価項目	細別	項目別評定点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	／ 3.3点
	II. 配置技術者	／ 4.1点
2. 施工状況	I. 施工管理	／ 13.0点
	II. 工程管理	／ 8.1点
	III. 安全対策	／ 8.8点
	IV. 対外関係	／ 3.7点
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	／ 14.9点
	II. 品質	／ 17.4点
	III. 出来ばえ	／ 8.5点
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	／ 7.3点
5. 創意工夫	I. 創意工夫	／ 5.7点
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	／ 5.2点
7. 法令遵守等		（減点項目）
項目別評定点合計		／ 100点

別記様式第5号〔別表1〕（当初請負金額500万円未満）

項 目 別 評 定 点

評価項目	細別	項目別評定点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	／ 3.2点
	II. 配置技術者	／ 3.8点
2. 施工状況	I. 施工管理	／ 11.7点
	II. 工程管理	／ 9.3点
	III. 安全対策	／ 10.7点
	IV. 対外関係	／ 3.4点
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	／ 13.9点
	II. 品質	／ 15.9点
	III. 出来ばえ	／ 8.5点
4. 高度技術	I. 高度技術力	／ 7.8点
5. 創意工夫	I. 創意工夫	／ 5.4点
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	／ 6.4点
7. 法令遵守等		（減点項目）
項目別評定点合計		／ 100点

別記様式第6号(第9条関係)

年 月 日

日野町長

受注者

請負工事成績評定説明請求書

下記の工事の成績評定結果について、日野町請負工事成績評定実施要領第9条第1項の規定により、説明を請求します。

記

- 1 工事番号・工事名
- 2 請負工事成績評定通知書の通知日
- 3 評定点 点
- 4 説明を求める事項
- 5 説明を請求する理由(具体的に記入すること。)

※送付している請負工事成績評定通知書の写しを添付してください。

別記様式第7号(第9条関係)

日 第 号
年 月 日

様

日野町長 印

請負工事成績評定に係る説明書

年 月 日付けで貴社から説明を求められました評定内容について、日野町
請負工事成績評定実施要領第9条第2項の規定により、下記のとおり説明します。
記

- 1 工事番号・工事名
- 2 工事場所
- 3 考查項目の説明

考查項目		説 明
施工体制	施工体制一般	
	配置技術者	
施工状況	施工管理	
	工程管理	
	安全対策	
	対外関係	
出来形 および 出来ばえ	出来形	
	品 質	
	出来ばえ	
工事特性		
創意工夫		
社会性等		
法令遵守等		

問合せ先
〒529―1698 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地
日野町 課
電話 ― ―

